

# Quick × Quick

919919.jp

## 自動車業界動向

2022.06.18

クイック・ネットワーク株式会社



Quick Network  
www.quicknetwork.co.jp

# Quick×ワンプライス成約車輦 5月度ランキング

## コンパクト



1位	プリウス 平均 H26年	1,174,000円
2位	アクア 平均 H27年	954,000円
3位	ノート 平均 H28年	945,000円
4位	スイフト 平均 H29年	988,000円
5位	フィット 平均 H27年	835,000円

## ミニバン・1BOX



1位	セレナ 平均 H28年	1,552,000円
2位	アルファード 平均 H28年	3,418,000円
3位	ヴォクシー 平均 H27年	1,690,000円
4位	ヴェルファイア 平均 H25年	1,985,000円
5位	フリード 平均 H27年	1,054,000円

## 軽自動車



1位	タント 平均 H26年	763,000円
2位	ハスラー 平均 H30年	1,207,000円
3位	ワゴンR 平均 H27年	663,000円
4位	ハイゼットカーゴ 平均 H27年	519,000円
5位	エブリイワゴン 平均 H29年	1,247,000円

## SUV・クロカン



1位	ハリアー 平均 H28年	2,410,000円
2位	ランドクルーザープラド 平均 H27年	3,483,000円
3位	フォレスター 平均 H27年	1,912,000円
4位	エクストレイル 平均 H27年	1,231,000円
5位	ヴェゼル 平均 H30年	1,901,000円

## 輸入車



1位	MINI 平均 H24年	1,160,000円
2位	Cクラス 平均 H29年	2,907,000円
3位	3シリーズ 平均 H28年	2,052,000円
4位	Sクラス 平均 H27年	4,683,000円
5位	ザ・ビートル 平均 H26年	1,241,000円

相変わらず現車オークションでの優良車両出品減、相場高が続いており共有在庫への商談が増加していることと、新車供給遅れはまだまだ解消していないメーカーも多く高年式/低走行車両がQuick×Quickでも多く取引されています。

Quick×Quick共有在庫は一括出品で5サイトへ無料出品できるので、あらゆる落札会員層へのリーチを広げることが出来てGoo鑑定利用での第三者査定車両や入力しやすさにこだわったエントリー画面で業務に負担をかけることなく一気に拡販することが出来る為ディーラー様での活用も広がっております。

# 中古車輸出情報

中古車輸出統計データ - グーネット自動車流通より

2022年4月 中古車輸出 仕向け国 ベスト20

## 中古車輸出 ロシアが2カ月振り首位

前年同月比10.8%減

日本中古車輸出業協同組合がまとめた4月の中古車輸出台数は、前年同月比10.8%減の10万4726台だった。仕向け国別では、ロシアが2カ月振りに首位となった。同国は、25.3%減の1万1208台。2位のアラブ首長国連邦は、同36.4%減の1万699台で続いた。3位はニュージーランドで、輸出台数は同10.2%増だった。

上位20カ国で伸び率が高かった国は、アイルランド（4.3倍/412→1766）、英国（3.0倍/728台→2242台）、バングラデシュ（1.6倍/2381台→3721台）で、ヨーロッパ、アジア勢などで輸出台数を伸ばした。前月比較では、5.2%減だった。

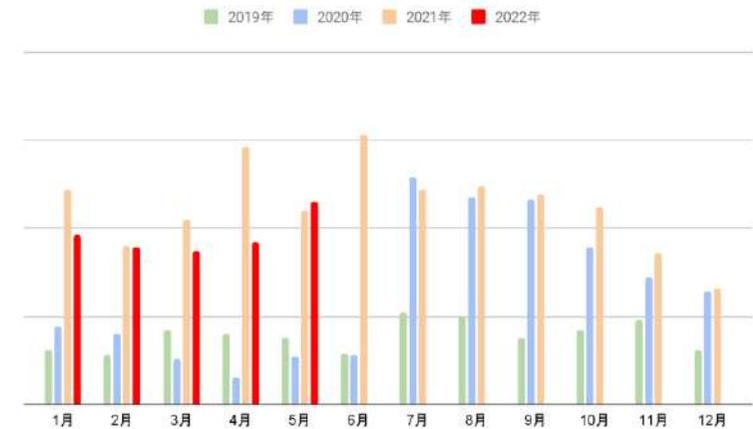
順位	国名	地域	単月				累計(1月-4月)				前月(2022年3月)					
			本月	占拠率	前年同月	占拠率	前年比	本年	占拠率	前年	占拠率	前年比	前月	占拠率	前月比	
1	2	ロシア	ヨーロッパ	11,208	10.7%	15,014	12.8%	74.7%	48,482	13.0%	46,886	12.1%	103.4%	11,477	10.4%	97.7%
2	1	アラブ首長国連邦	アジア	10,699	10.2%	16,831	14.3%	63.6%	41,908	11.3%	51,574	13.3%	81.3%	13,368	12.1%	79.9%
3	3	ニュージーランド	大洋州	7,519	7.2%	6,824	5.8%	110.2%	27,182	7.3%	33,779	8.7%	80.5%	7,697	7.0%	97.7%
4	4	タンザニア	アフリカ	7,154	6.8%	4,671	4.0%	153.2%	23,457	6.3%	16,872	4.4%	139.0%	7,199	6.5%	99.4%
5	7	ケニア	アフリカ	5,723	5.5%	6,376	5.4%	89.8%	16,288	4.4%	19,726	5.1%	82.6%	5,319	4.8%	107.6%
6	5	モンゴル	アジア	4,798	4.6%	7,544	6.4%	63.6%	21,270	5.7%	19,346	5.0%	109.9%	6,739	6.1%	71.2%
7	6	チリ	南アメリカ	4,323	4.1%	9,006	7.7%	48.0%	16,329	4.4%	24,557	6.3%	66.5%	6,708	6.1%	64.4%
8	8	南アフリカ共和国	アフリカ	4,001	3.8%	5,063	4.3%	79.0%	12,427	3.3%	17,049	4.4%	72.9%	3,832	3.5%	104.4%
9	9	タイ	アジア	3,751	3.6%	3,746	3.2%	100.1%	12,255	3.3%	12,402	3.2%	98.8%	3,710	3.4%	101.1%
10	12	バングラデシュ	アジア	3,721	3.6%	2,361	2.0%	156.3%	12,022	3.2%	9,832	2.5%	122.3%	3,399	3.1%	109.5%
11	13	パキスタン	アジア	3,488	3.3%	5,117	4.4%	68.2%	8,713	2.3%	12,007	3.1%	72.6%	3,241	2.9%	107.6%
12	11	フィリピン	アジア	3,419	3.3%	3,939	3.4%	86.8%	12,045	3.2%	12,967	3.3%	92.9%	3,506	3.2%	97.5%
13	10	マレーシア	アジア	3,393	3.2%	2,467	2.1%	137.5%	13,029	3.5%	8,591	2.2%	151.7%	3,710	3.4%	91.5%
14	14	ウガンダ	アフリカ	3,001	2.9%	2,991	2.5%	100.3%	8,643	2.3%	8,842	2.3%	97.7%	2,591	2.3%	115.8%
15	16	英国	ヨーロッパ	2,242	2.1%	728	0.6%	308.0%	6,297	1.7%	2,936	0.8%	214.5%	2,249	2.0%	99.7%
16	17	ジャマイカ	北アメリカ	1,827	1.7%	2,137	1.8%	85.5%	7,713	2.1%	7,813	2.0%	98.7%	1,682	1.5%	108.6%
17	24	アイルランド	ヨーロッパ	1,766	1.7%	412	0.4%	428.6%	4,224	1.1%	1,326	0.3%	318.6%	1,088	1.0%	162.3%
18	18	オーストラリア	大洋州	1,456	1.4%	1,103	0.9%	132.0%	5,302	1.4%	4,531	1.2%	117.0%	1,678	1.5%	86.8%
19	26	ミャンマー	アジア	1,415	1.4%	1,535	1.3%	92.2%	4,016	1.1%	5,961	1.5%	67.4%	1,027	0.9%	137.8%
20	23	ナイジェリア	アフリカ	1,368	1.3%	1,234	1.1%	110.9%	3,942	1.1%	5,290	1.4%	74.5%	1,131	1.0%	121.0%
		その他		18,454	17.6%	18,321	15.6%	100.7%	66,748	17.9%	65,108	16.8%	102.5%	19,145	17.3%	96.4%
		合計		104,726		117,440		89.2%	372,292		387,395		96.1%	110,516		94.8%

## 2022年5月

### Quick×ワンプライス 輸出向け成約車両ランキング

1位	ランドクルーザープラド	
	平均年式 H28年	平均金額 3,475,000円
2位	ハリアー	
	平均年式 H26年	平均金額 2,122,000円
3位	RAV4	
	平均年式 H32年	平均金額 2,664,000円
4位	ヴェルファイア	
	平均年式 H25年	平均金額 1,898,000円
5位	エクストレイル	
	平均年式 H28年	平均金額 1,505,000円

### Quick×ワンプライス輸出向け成約台数



# 中古車輸出情報

グーネット自動車流通より

ニュージーランド人気車両 2022年5月度実績（現地小売）

ランク	メーカー	車種	2022年5月度	前年同月比	ランク	メーカー	車種	2022年5月	前年同月比		
1	トヨタ	アクア	5,020	1,552	144.8%	1	トヨタ	アクア	1,131	440	163.7%
2	トヨタ	プリウス	2,119	12	100.6%	2	トヨタ	プリウス	493	48	110.8%
3	マツダ	アクセラ	2,095	-329	86.4%	3	日産	リーフ	396	197	199.0%
4	日産	エクストレイル	1,800	128	107.7%	4	マツダ	アクセラ	343	-167	67.3%
5	日産	リーフ	1,758	745	173.5%	5	ホンダ	フィット	257	-113	69.5%
6	スバル	レガシィ	1,620	565	159.6%	6	スバル	カローラ系	250	15	108.4%
7	三菱	アウトランダー	1,599	238	117.5%	7	日産	ノート	192	65	151.2%
8	VW	ゴルフ	1,354	-178	88.4%	8	マツダ	デミオ	183	-84	68.5%
9	ホンダ	フィット	1,279	-500	71.9%	9	スバル	インプレッサ	179	-75	70.5%
10	スバル	インプレッサ	1,213	82	107.3%	10	VW	ゴルフ	160	-183	46.6%
11	マツダ	CX-5	1,171	229	124.3%	11	トヨタ	C-HR	141	132	1566.7%
12	マツダ	アテンザ	1,168	327	138.9%	12	日産	エクストレイル	134	-265	33.6%
13	トヨタ	カローラ系	1,082	-27	97.6%	13	スズキ	スイフト	121	-97	55.5%
14	トヨタ	ヴァンガード	975	-67	93.6%	14	三菱	アウトランダー	120	-183	39.6%
15	トヨタ	マークX	895	16	101.8%	15	日産	セレナ	105	17	119.3%
16	マツダ	デミオ	859	-529	61.9%	16	マツダ	プレマシー	88	-26	77.2%
17	日産	スカイライン	791	258	148.4%	17	マツダ	アテンザ	71	-124	36.4%
18	ホンダ	オデッセイ	768	182	131.1%	18	トヨタ	ウィッシュ	70	-125	35.9%
19	日産	ノート	699	156	128.7%	19	トヨタ	ウィッツ	67	-24	73.6%
20	スバル	フォレスター	689	130	123.3%	20	スバル	XV	67	-10	87.0%
21	スズキ	スイフト	677	-355	65.6%	21	日産	ジューク	62	-12	83.8%
22	ホンダ	CR-V	673	56	109.1%	22	トヨタ	カムリ	58	-10	85.7%
23	トヨタ	ブレイド	640	-2	99.7%	23	ホンダ	ヴェゼル	44	414.3%	
24	マツダ	プレマシー	623	51	108.9%	24	VW	ポロ	55	-29	65.6%
25	日産	セレナ	597	101	120.4%	25	トヨタ	SAI	54	-38	58.7%
26	BMW	320i	532	11	102.1%	26	BMW	116i	54	-42	56.3%
27	スバル	エクシーガ	511	212	170.9%	27	アウディ	A3	50	-20	71.4%
28	トヨタ	ヴェルファイア	485	204	172.6%	28	BMW	320i	49	-69	41.5%
29	トヨタ	ウィッシュ	479	-427	52.9%	29	トヨタ	オリス	47	-15	75.8%
30	トヨタ	C-HR	453	424	1562.1%	30	スバル	フォレスター	45	-77	36.9%
その他			23,942	4,617	123.9%				1,784	-3,527	33.6%
合計			58,556	7,882	115.6%				6,686	-4,357	61.2%

順位	メーカー	車種	主要型式	年式
1	トヨタ	カローラフィールダー	NCP161G / TRF162G / NKF165G	2015
2	トヨタ	カローラアクソ	NCP161	2015
3	トヨタ	カローラ	NCP160 / NCP120	2015
4	トヨタ	プロボックスバン	NCP90V / NCP91V	2016
5	日産	ノート	E12	2015
6	トヨタ	ハイブ	K6G20	2015
7	トヨタ	ハイブ	ZSU85W / ZSU85W	2015
8	スバル	フォレスター	S16	2015
9	トヨタ	クラウン	KSP130 / NCP130	2015
10	マツダ	CX-5	KEE5W / KEEAW	2015
11	スバル	インプレッサスポーツ	GP2 / GP6	2016
12	日産	エクストレイル	T32 / NT32	2015
13	トヨタ	ヴェゼル	RM1 / RM4	2015
14	トヨタ	ハイブ	KPH201V / TRH200V / KPH206V	2015
15	トヨタ	レジアスエースバン	KPH201V / TRH200V / KPH206V	2015
16	トヨタ	クラウン	TR150W	2015-2020
17	トヨタ	RAV4	AWA31W / ACA36W	2015
18	マツダ	アテンザスポーツ	BMEFS	2015
19	マツダ	デミオ	DJ8FS	2015
20	トヨタ	カムリ	NCP140 / NCP141	2015

順位	メーカー	車種	主要型式	年式
1	トヨタ	イスト	NCP00 / NCP01	2007-2009
2	トヨタ	カムリ	AMT10W	2006-2009
3	トヨタ	ヴェゼル	NCP140 / ZET140	2007-2009
4	トヨタ	カローラ	NCP151H	2007-2009
5	日産	ヴェゼル	J10 / KJ10 / NJ10 / KNJ10	2007-2010
6	トヨタ	カローラ	NCP151H	2007-2009
7	トヨタ	ヴェゼル	NCP141	2007-2009
8	スバル	フォレスター	SG6	2007-2007
9	トヨタ	ヴェゼル	KPS90 / SCP90	2006-2009
10	トヨタ	クラウン	GF5160	2004-2009
11	トヨタ	RAV4	ACA21W / ZCA26W	2001-2009
12	トヨタ	ヴェゼル	TD24W	2006-2008
13	トヨタ	ヴェゼル	NT11G	2003-2007
14	トヨタ	ヴェゼル	NCP20	2004-2007
15	トヨタ	ヴェゼル	ZPR10G / ZPR17W	2007-2009
16	トヨタ	ヴェゼル	SCPT00 / NCP100	2006-2009
17	トヨタ	RAV4	ACA31W / ACA36W	2006-2009
18	トヨタ	ヴェゼル	ACA33W / ACA38W	2007-2008
19	トヨタ	ヴェゼル	J20E / J210E	2006-2009
20	日産	エクストレイル	NT12	2007-2009

順位	メーカー	車種	主要型式	年式
1	トヨタ	ヴェゼル	KSP90 / SCP90	2006-2009
2	トヨタ	アテンザ	NCP240 / ZET240	2003-2009
3	トヨタ	ヴェゼル	GF5120	2003-2007
4	トヨタ	イスト	NCP00 / NCP01	2006-2008
5	トヨタ	カローラアクソ	NCP141	2006-2008
6	トヨタ	ヴェゼル	NCP151H / TRF152H	2007-2008
7	トヨタ	ヴェゼル	AMT10W	2002-2009
8	トヨタ	ヴェゼル	ACA33W / ACA38W	2007-2009
9	トヨタ	アテンザ	NCP260 / ZPT260	2007-2008
10	トヨタ	ヴェゼル	ACA33W / ACA38W	2004-2008
11	トヨタ	ヴェゼル	GF5132	2003-2010
12	トヨタ	ヴェゼル	SCP90 / HSP90	2007-2009
13	トヨタ	ヴェゼル	J20E / J210E	2001-2002
14	トヨタ	RAV4	ACA31W / ACA36W	2006-2008
15	トヨタ	ヴェゼル	TRH200V	2005-2008
16	トヨタ	ヴェゼル	NCP121	2001-2003
17	トヨタ	カローラアクソ	NCP121	2001-2003
18	BMW	320i	ZK3641 / ZK4048	2007-2010
19	BMW	320i	VA20	2005-2007
20	トヨタ	カローラ	NCP121	2001-2005

順位	メーカー	車種	主要型式	年式
1	トヨタ	カローラフィールダー	NCP141G	2007-2009
2	トヨタ	ヴェゼル	ACA30W / ACU35W	2007-2009
3	トヨタ	カローラ	NCP151H	2007-2009
4	トヨタ	ヴェゼル	NCP91G	2003-2010
5	トヨタ	ヴェゼル	ZNF103	2007-2008
6	トヨタ	ヴェゼル	NCP240 / ZPT260	2007-2008
7	トヨタ	ヴェゼル	SG6	2006-2010
8	トヨタ	ヴェゼル	ZGE203 / ZGE253 / ZGE20W / ZGE25W	2006-2010
9	トヨタ	ヴェゼル	ZPR10G / ZPR17G / ZPR17W / ZPR17W	2007-2008
10	トヨタ	ヴェゼル	NCP51V	2007-2009

順位	メーカー	車種	主要型式	年式
1	トヨタ	ヴェゼル	SCPT00 / NCP100	2006-2009
2	マツダ	デミオ	DEFS / DEFS	2007-2010
3	トヨタ	ヴェゼル	NCP120 / NCP120	2010-2011
4	トヨタ	ヴェゼル	NCP151H / ZPT152H	2007-2008
5	トヨタ	ヴェゼル	NCP141	2006-2008
6	トヨタ	ヴェゼル	NCP81G	2006-2010
7	日産	ヴェゼル	J10 / KJ10 / NJ10 / KNJ10	2007-2010
8	トヨタ	ヴェゼル	DS5W	2006-2009
9	トヨタ	ヴェゼル	SCP90 / KSP92	2007-2009
10	トヨタ	ヴェゼル	GF120	2005-2007

## ◆オーストラリア向け中古車輸出解禁可否

期待されていた2022年7月からの中古車輸入の全面的な緩和は実施されず、2023年6月末まで現在の制度を維持することになった。現状は2021年7月から、スポーツカー、電気自動車、ハイブリッド車、年間生産500台以下の車両（トヨタのセンチュリーなど）、福祉車両などで一定の条件を満たしていれば、1モデル当たりの年間輸入台数制限台数の制限が撤廃されている。輸入に適合したモデルであると承認を受けた車種も徐々に拡大しており、市場拡大に向けた環境が整いつつあるが、現地新車販売事業者などへの影響を考慮し、中古車輸入の規制緩和を先延ばししてきた経緯がある。中古車輸入が解禁されれば、市場規模的には年間70~100万台の中古車輸入の可能性もあり、未だ関心は高い状態が続いている。

## ◆ニュージーランド市場

比較的好調だったNZ市場だが、5月のNZ中古車小売台数は非常に減少している。主な要因としては、世界的なインフレの影響は同国にも表れており、光熱費中心に生活費が上昇しており、先行き不安から財布の紐が固くなってきた点。コロナ規制緩和により、一般消費者のお金の使い先が「クルマ・家」から「旅行」にシフトした点が挙げられる。

2022年4月からの新ルール「Clean Car Standard (※)」により、車両購入費用が上昇している点は（インフレ環境もあり）国民の政府への不満は高く、現在の政権（労働党）の支持率は野党（国民党）に逆転されており、国民党は来年（2023年10月予定）の選挙で勝てば「Clean Car Standard」を廃止すると発表している。

※カーボンニュートラル施策の一環として、EV、PHEV、HV以外の純ガソリン車・純ディーゼル車のニュージーランドでの車両登録税が排気ガス排出量によって税金の金額が上がる新しいルール。

## ◆パキスタン向け中古車輸出について

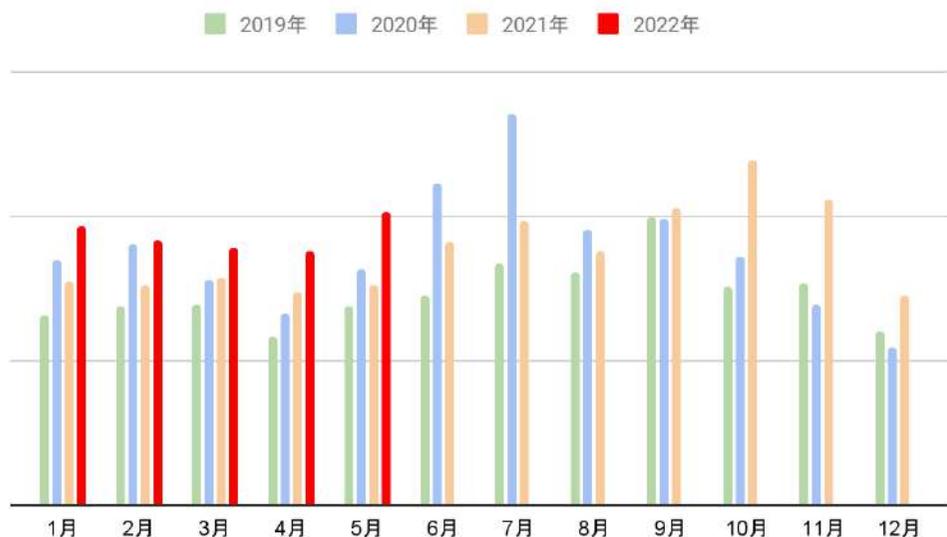
2022年5月から外貨準備の枯渇を抑えるための緊急施策として、38品目の贅沢品の輸入を禁止しており、自動車も含まれている状態は続いている。パキスタン向け中古車輸出事業者の予想では、2022年9月からは輸入禁止措置が解除されるという読みもあるが注視が必要。

## ◆ウガンダの輸出規制変更の可能性について

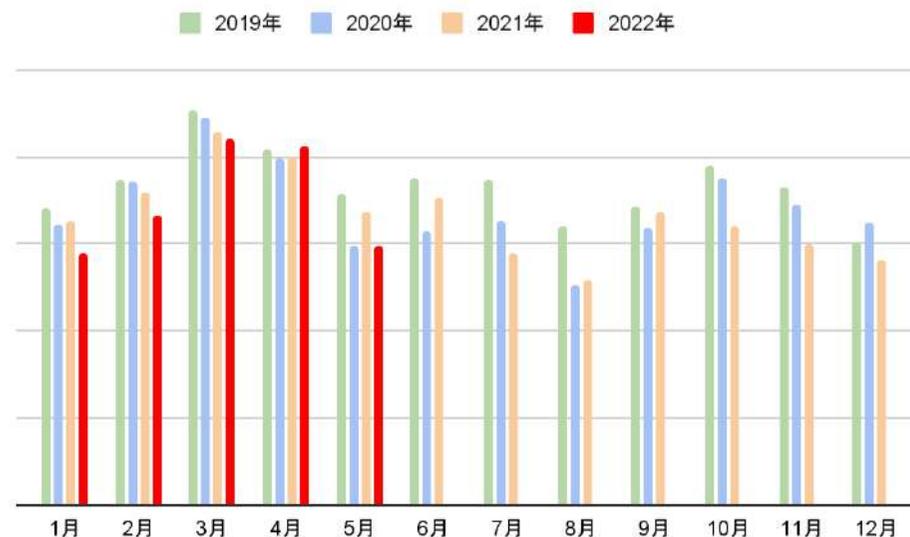
2022年7月から年式規制が変更になると発表があった。（現在）製造年が15年（2007年）よりも新しい車両のみ輸入可。今年7月以降）製造年が9年（2013年）よりも新しい車両のみ輸入可。

# Quick×ワンプライス出品成約状況

Quick×ワンプライス入札件数



主要AA会場出品台数



前年5月  
平均単価 142,2万円

→

今年5月  
平均単価 169,4万円

前年5月  
平均単価 58,9万円

→

今年5月  
平均単価 69,2万円

商談件数が昨年対比でも約20%UP、平均値比では約30%UP以上とQuick×Quick共有在庫の閲覧/落札が増加しています。落札平均金額も前年比25万円以上のUPと小売と並行で出品できるQuick×Quick共有在庫ならではの優良車両への商談が多くなっています。

最近の傾向としては現車オークションで海外バイヤーなどが高額な入札を入れるケースが多いようで、残念ながら現車オークションで落札出来なかった方からの15：00頃からの商談受付が増加しています。

# 2022年 5月 新車販売ランキング

乗用車				
順位	ブランド通称名	ブランド名	台数	前年同月比
1	ヤリス	トヨタ	12,400	74.4
2	カローラ	トヨタ	9,424	125.8
3	ルーミー	トヨタ	7,704	66.4
4	フリード	ホンダ	6,747	153
5	ノート	日産	6,626	111.1
6	アルファード	トヨタ	5,192	87.3
7	シエンタ	トヨタ	4,262	109.1
8	ライズ	トヨタ	3,652	58.3
9	アクア	トヨタ	3,288	110.8
10	ハリアー	トヨタ	3,188	50.5
11	フィット	ホンダ	3,068	151
12	ランドクルーザーW	トヨタ	2,820	115.2
13	ノア	トヨタ	2,720	86.8
14	セレナ	日産	2,577	74.5
15	ヴェゼル	ホンダ	2,540	62.6

軽自動車				
順位	ブランド通称名	ブランド名	台数	前年同月比
1	スペーシア	スズキ	8,670	82.7
2	N-BOX	ホンダ	8,631	60.7
3	ムーヴ	ダイハツ	6,070	77.9
4	ルークス	日産	5,793	94.3
5	ワゴンR	スズキ	5,678	148.8
6	ハスラー	スズキ	5,444	76.5
7	ミラ	ダイハツ	5,020	106.8
8	アルト	スズキ	4,464	76.5
9	タント	ダイハツ	4,221	52.4
10	ジムニー	スズキ	2,881	114.7
11	タフト	ダイハツ	2,802	63.9
12	デイズ	日産	2,567	65.7
13	N-WGN	ホンダ	2,379	63.6
14	eK	三菱	2,188	113.8
15	ピクシス	トヨタ	1,237	74.2

# 自動車業界トピックス

## 【Quick×Quickサービス活用店レポート】 ガレージールインポート浦安店（千葉県市川市）

業販の中心となるのは「Quick×Quick」  
出品する画像は「選択」することが大切



ウィンマンズ（東京都江戸川区、勝山哲弥社長）の運営するガレージールは、「Quick×Quick」共有在庫サービスを活用して業績を伸ばしている。国産スポーツカー専門店として約30年の実績のある同社がアバルト・アルファロメオ専門店となるインポート浦安店を2022年1月16日、オープンした。同店の高見聖弥店長に話を聞いた。

高見店長は「Quick×Quick」を運営するクイックネットワークとは付き合いが長く、他店に在籍する時を含めると10年以上前から活用しているという。ユーザー層は40代以上が9割で国産スポーツカーから輸入車に乗りたいという層が中心だ。月販は業販含めおよそ100台で、小売が7割、業販が3割といった販売構成となり、業販のほとんどの場合は、Quick×Quick共有在庫サービスによるものだ。

クイックネットワーク自動車流通より

サービス活用のポイントは、画像選択にあると高見店長は話す。小売ポータルサイトからの連携により、共有在庫に登録しているが、共有在庫サービスには画像枚数に制限があるので、登録する際には、画像を選択し、車両ごとの特徴を把握できるようにしている。

取り扱う車両がアバルト、アルファロメオといったユーザーにとっても専門性が高いものになるので、価格の設定も重要になるが、車両の情報をいかに落札する側に伝えていくかが大切。

落札した車両が掲載情報と異なり、期待通りでは無いことがある。同社では、こうしたことの無いよう、特に配慮をしながら登録作業がなされている。

ノーマルからハイチューンのGTスポーツ、ドレスアップカー、プレミアムカーといった魅力的なクルマを取り揃え、ユーザーニーズに合ったカーライフを提案する同店だけあって、落札する側の先にあるユーザーのこだわるポイントを中心に登録している。

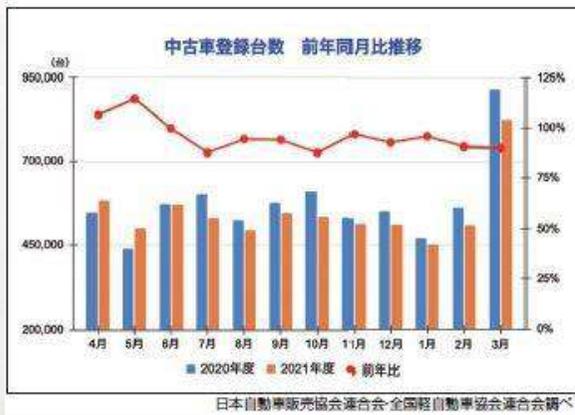
こうした特徴のある車両を知り尽くす高見店長だから成せる活用法かもしれないが、共有在庫掲載についても、ひと手間入れることによって成約率は格段に変わるといふ。

＜加盟店情報＞  
ガレージールインポート浦安店  
店長：高見聖弥  
住所：千葉県市川市新井3-16-23  
在庫台数：約40台

クイックネットワーク自動車流通より

# 自動車業界トピックス

## 【特集】2021年度の振り返りと2022年度の見通し



### ●新車販売は前年度比9.5%減の421万台水準に

2021年度(21年4月～22年3月)の新車販売台数(含軽、日本自動車販売協会連合会発表)は、前年比9.5%減の421万5827台だった。新型コロナウイルス感染拡大、半導体不足等の影響から新車供給が停滞したことで、昨年7月以降は前年同月比で減少が続いている。前年度の新車販売を振り返るとともに今後の見通しを首都圏の新車ディーラー幹部に話を聞いた。

2020年、新型コロナウイルス拡大の影響を受けた新車市場は大きく販売台数を落したが、その反動で、2021年度前半については、前年比で大きく販売台数を伸ばした。

しかしながら、6月に入ってから、半導体不足の影響を受け、新車納期が長期化していったことにより、前年同月比は、マイナスに転じた。その後2021年度内では、一度も前年を上回ることなく、苦戦が続いている。

首都圏の新車ディーラーによると「新規の来店が少なく買い控えを実感している。受注は一定数あるものの納車は今でも最低6カ月待ち。ここまで納期が長いと中古車に流れるユーザーも多い。今年度中には、納車状況は好転しないのではないかと話す。

しかも予定していた納車日が当初の予定から延期、延期と続いている為、ユーザー対応にも苦慮しているという。新車納期が遅れる中で、現所有車の車検が切れたり、残価設定ローン販売車への対応もしなければならない。さらに、上海のロックダウンの影響で6月、7月納車予定分が大幅に遅延する見通しだ。

新車をあきらめて中古車にシフトするユーザーに関しては2019年式以降の高年式車両の引き合いが多い。しかしながら高年式の良質車の供給が追いつかない状況が続いている。こうした中、7月以降下取車減少の為、中古車展示在庫は30%程度減少の見通し。「下取り価格を上げてでも車の確保を進める」と話す。

外部環境の影響は非常に大きく、例年と比較して非常に見通しが立てづらい状況だ。今回の特集では、中古車販売や中古車輸出、オークション市場についても前年度を振り返るとともに、今年度の見通しについても業界関係者からのヒアリング結果を紹介していきたい。

### ●中古車販売実績は6月以降前年割れ中古車相場高騰で仕入れに苦戦 中古車輸出は堅調に推移

2021年度(21年4月～22年3月)の中古車登録台数(日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会調べ)は、前年比5.0%減の656万6384台だった。新型コロナウイルス感染拡大の影響がやや薄れた4月は、前年同月比6.5%増、5月は同14.4%増の50万723台と大きく増加を見せたが、6月以降は、新車供給不足により中古車の登録台数も伸びず、10カ月連続で前年同月比マイナスとなっている。軽自動車についてもマイナスが続いた。

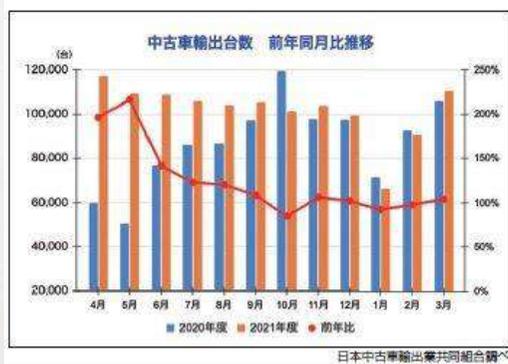
#### <中古車販売市場>

昨年度の中古車市場は、タマ不足が続き仕入れに苦戦する販売店が多かった。反面オークションでの換金は相場以上の値が付いたものの、全体的には小売がさほど良くなく厳しい1年だった。

九州エリアの中古車販売店は「4月に入って小売り市況が急激に悪化している印象。4月の需要落ち込みはコロナ禍に関係なく、通常通りの動きだが、今年は特に落ち込み幅が大きい。GW明けから夏場に向けての反転に期待したいところ」と話す。近畿地区の中古車販売店は「コロナ禍の特徴的な動きとして、FC加盟により展開するレンタカー事業が好調に推移している。公共交通機関を利用した移動の自粛とレンタカーを活用した郊外へのレジャー利用などが増加、週末の朝にはレンタカー利用客が多く来店するようになった」と振り返る。

# 自動車業界トピックス

昨年度の中古車販売市場は、コロナ禍にもかかわらず、マイナス幅は新車ほどの減少はみられず、比較的しっかりとした実績で推移した。しかしながら今年度については、各社ともに慎重な見方を示す。「今年度の回復には、新車の納期次第ではないか、まだ予想以上に時間を要するのかもしれない。足もとの市況は厳しい」という声が多く聞かれた。



## <中古車輸出市場>

昨年度の中古車輸出台数は、前年同期比17.3%増の122万2535台だった。20年の4月、5月は10万台を大きく割り込み5万台ほどであった中古車輸出は、21年度4月に入ると毎月10万台を超え、11月まではその水準を保ち、中古車相場が高い中でも多くの中古車が輸出された。慢性的な船腹スペース不足でデリバリーが遅れても、海外側は遅延に対する不満はあるものの、日本から中古車を輸入する傾向は変わらなかった。

中古車輸出コンサルタントは「中古車価格の高騰、物流の遅延というマイナス要因は、中古車輸出事業にとっては、非常に厳しい環境であるが、海外バイヤーが自国や他の海外で発生する中古車ではなく、日本の中古車の商品価値が高く、潜在的な需要が変わらない事を改めて感じた一年であった」と振り返る。ロシア向け輸出台数減少に伴い、ロシア向け車両のオークション相場の落ち込みが懸念されていたが、一部の車種には落ち込みが見られるものの、全体的にはそこまで大きな影響は見られていない。今後の中古車輸出をとり巻く環境は「円安」、「ロシアのウクライナ侵攻」を除き、今年度と大きく変わらないため、昨年度と同水準程度の輸出台数になるのではないかと見られる。

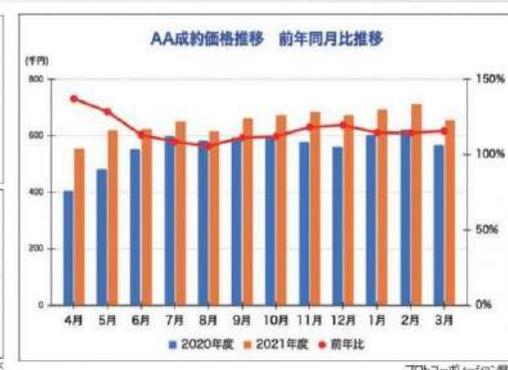
ロシア向け輸出台数は昨年対比で50-70%に落ち込む可能性があるとの予想もあるが、その分、他国向けが増加すると思われる、日本からの海外全体への中古車輸出台数は変わらないと考える。(中古車輸出コンサルタント)

グーネット自動車流通より

## ●市場はタマ不足 中古車相場は高値が継続

中古車需要拡大の見通しも

2021年度(21年4月~22年3月)国内オートオークション(AA)実績(主催者発表速報値集計、プロトコーポレーション調べ)は、総出品台数が前年比2.6%減の689万5897台、成約台数が同2.0%増の468万2047台という実績だった。前年実績に対して、出品台数は減少したが、成約台数は増加。タマ不足の中での引き合いが増えたことにより相場が高騰している。



## <振り返りと足下の状況>

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大や半導体不足の影響による中古車不足、また年度末に掛けロシアのウクライナ侵攻等、日本経済はもとより自動車業界は大きな影響を受けた。特にオークション成約価格は新車の供給不足も相まって需給バランスが崩れており、成約単価は20年6月から前年同月比を23カ月連続で上回っており、記録的な相場を形成している。中古車販売店、中古車輸出事業者など仕入れる側からみると、価格面で厳しい状況が現在も続いている。

オークション市場関係者に状況を聞くと「昨年度前半より半導体や新型コロナなど複数の要因からディーラー出品車が大幅に減少した。ただし昨年と比較すると減少幅は少なく、一昨年比で上回ることができた。また、出品台数の減少により需要が高まったことで成約率が大幅に上昇。収益面では良好な結果となった」(愛知県AA市場関係者)と話す。

グーネット自動車流通より

# 自動車業界トピックス

中国エリアのAA会場関係者は「21年度は、コロナ禍も地域密着の営業展開で堅調な開催実績を残すことができた。タマ不足などが懸念される中だったが、取引間口の拡大により、出品店数なども増加、折からの高成約率も相まって好調なAA開催を持続している」とタマ不足の中でも高実績を確保している声が多く聞かれた。

ただ、今年度に入り、やや成約率が低下してきており、昨年後半から今年初め2月あたりまでの勢いは無くなっている。「主にディーラーやリース、レンタカー会社の出品の動きとして、3月はやや抑え目な印象だった。各社とも決算前ということもあり、出品台数の調整が入った模様で、4月に入って、徐々にこうした中古車がAA市場に流入している。一方でやや応札が弱まっていることもあり、成約率や成約単価はやや低下している」（近畿エリアAA市場関係者）

## <今後の見通し>

こうした状況ではあるが明るい兆しもみられる。まず中古車の発生の点では新車の納期遅れは続いているが、夏頃から徐々に改善していくとの話も聞こえてくるので、中古車流通も活性化されると思われる。中古車の需要が高まるといふ点では2つの要因が挙げられる。「一つは新車を製造する各メーカーが今までにない資源や材料、物流コストの上昇を受け、車両価格を値上げせざるを得ないとの話が聞こえる。そうなると、相対的に中古車の割安感が増してくると推察する。もう一つは、少し先になると思うがウクライナが復興のステージに入った際には即使え、耐久性の高い日本の中古トラックが復興に大きく貢献していくことと思う」（東日本AA市場関係者）

先が見えにくい状況だが、変化の兆しは起きている。この兆しを正しくとらえて将来の変化を予想して、その上で今やるべきことを考え行動していくことが大切となる。

## 「日産サクラ」

### 発表から3週間で受注11,000台突破

日産自動車株式会社は、13日、本年5月20日に発表した新型軽の電気自動車「日産サクラ」が、発表から約3週間で受注11,000台を突破したと発表しました。なお「日産サクラ」は、6月16日より販売を開始します。



■ 新型車「日産サクラ」  
受注台数：11,429台（6月13日時点 日産調べ）

100%電気で作る、まったく新しい軽の電気自動車である「日産サクラ」は、軽自動車ならではの小回り性能に加え、圧倒的な静粛性や力強くなめらかな加速、上質で洗練されたデザインで包み込む広々とした室内空間、日常使いに十分な航続距離などが好評を得ています。

また、高速道路の単一車線での運転支援技術「プロパイロット」や、駐車時にステアリング、アクセル、ブレーキ、シフトチェンジ、パーキングブレーキのすべてを自動で制御する「プロパイロット パーキング」など、充実した先進技術も多くのお客さまから支持をいただき、発表から約3週間で11,000台を超える受注台数へと繋がりました。

グレードでは、約4割近いお客さまが最上位のGを選択されています。またアラウンドビューモニターは、7割以上のお客さまにお選びいただくアイテムとなっています。ボディカラーは、2割以上のお客さまが選択されるホワイトパールが1番の人気カラーで、次いでシーズズカラーでもある暁（サンライズカッパーとブラックの2トーン）や、ホワイトパールとチタニウムグレーの2トーンが好評です。

「日産サクラ」を注文されるお客さまの特徴としては、2台目以降の複数所有車の方、そして以前より電気自動車に興味をお持ちのガソリン車等を所有の方からの代替が多い傾向です。また、他の軽自動車と同様に、多くの年配のお客さまからご注文をいただいておりますが、先進技術装備の充実をフックに、若い世代をはじめ幅広いお客さまから好評を得ています。なお受注内容の内訳については、以下の通りです。

<グレード内訳>		<主要ボディカラー内訳>		<年齢層>	
グレード	比率	ボディカラー名称	比率	年代	比率
G	36%	ホワイトパール	21%	～30代	11%
X	61%	ホワイトパール/チタニウムグレー2トーン	15%	40代	18%
S	3%	暁-アカツキ-サンライズカッパー/ブラック2トーン	12%	50代	24%
		スターリングシルバー	9%	60代	26%
		ブラック	7%	70代～	21%
		他	36%		

グーネット自動車流通より

日産公式HPより

# 海外向けサイトへ

カンタン掲載!! 掲載料無料!!

外国語でのやりとり一切不要!!



**TCV**

looking for a car?



 **CardealPage**



**CAR FROM JAPAN**

**PicknBuy24.com**

入札増加中の海外向けサイトの掲載先が追加されました!!

一括で複数の海外向けサイトに掲載できるのは Quick×Quick だけ!!

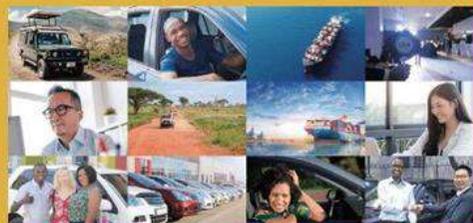
Welcome to TCV, tradecarview  
See the change from tradecarview



# TCV

looking for a car?

TCV (ティー・シー・ヴィー) は、世界中のバイヤーに日本の中古車を届ける、日本最大級の中古車輸出サイト。  
200カ国以上の国と地域の人々に日本の中古車売上のサービスを提供する、ワールドワイドなサービスです。



貴社のお車海外へ運ぶお手伝いを致します!  
中古車輸出 越境 EC サイト **CardealPage**

### カーディールページ4つの特徴

1. 全世界 200カ国以上のユーザーがアクセス
2. アフリカ人現地スタッフが現地の言語でオンタイム商談!
3. 海外拠点「CDPドキュメントセンター」で貿易業務のコスト削減とシームレス化を実現
4. アフリカ内陸国への輸送「City Delivery Service」でエンドユーザーへWEB サイト直売!



## 世界規模市場、自動車業界の“Amazon”をめざして アジアNo.1 World Wide Car Market “PicknBuy24.com”

自動車という世界共通にして最大のコンテンツをかつてないスケールとスピードでダイナミックに流通。  
海外80カ国以上の取引実績と国内NWをもつカーチスグループと韓国No.1の自動車オークション運営のLOTTEグループが  
アライアンスを結んだからこそ実現したグローバルプラットフォーム。  
まずはアジア制覇、さらにはアメリカ・ドイツ・中国とも連携した世界マーケットへの展開をめざします。

最強タッグで世界の自動車ビジネスを変える



登録台数 **目標100万台!!**

**PicknBuy24.com**  
グローバルインターネットプラットフォーム

日本と韓国の中古車を全世界へ輸出

## Why Car From Japan?

✓ 370万人登録者

✓ 輸出先: 69カ国

✓ バイヤー満足度は98%

## 世界へ販売路を拡大

### 弊社の強み

- 集客: 人数日本一
- 海外: 50カ国以上のバイヤー
- 販売: 多言語商談対応
- 輸出: ワンストップサービス



# Quick×ワンプライス 成約UPのテクニック!!

Quick×ワンプライスでは、大手中古車貿易サイトや中古車リース会社との連携出品がスタートし、徐々に輸出向け車輛・リース会社向け車輛の成約が増えてきています。是非とも出品内容を精査・修正し、成約UPを目指しましょう!!

## 海外向け成約のコツ!!

### ★ 初度登録を月まで登録!

(輸出は国によって年式規制がある為、登録月までわかる事で成約になるケースが多いです!)

### ★ 長さ・幅・高さを入力!

(車輛のサイズによって、輸出する際の運賃が決まります)

### ★ 写真は4分割を活用してできるだけ多く!

そして下記の内容が伝わる事で成約への近道となります!

- ・ 下回りの画像・給油口のサビ確認画像 (サビ・フシヨク状況がわかるもの)
- ・ タイヤの残ミゾやスタッドレスか夏タイヤかがわかる画像
- ・ 装備品のスイッチ類の画像 (オプション品やスペアキー等も)
- ・ チェックランプ点灯状況や故障内容などがわかる画像 (メーター画像) 又は文言



## Quick×Quickへの出品例

現在価格: 99万円 (税別) 状況: 在庫

新車時から同じナンバー  
外フェンダー 1K2 ディーゼルトレーボ

メーカー	トヨタ	グレード	SUV/ワゴン	年式	5
型式	4WD	エンジン	3.0 Diesel Turbo	駆動方式	3.5
排気量	3000cc	型式	KD-KZJ95W	駆動方式	ZWD
走行距離	260,000km	変速機	フロア AT	駆動方式	4WD
ボディタイプ	パール	カラー	パール	駆動方式	4WD
駆動方式	4WD	駆動方式	4WD	駆動方式	4WD
駆動方式	4WD	駆動方式	4WD	駆動方式	4WD

★ 初年度を月まで登録

★ 4分割画像の作成機能の活用

★ 長さ・幅・高さを入力

### ★ 4分割画像の作成機能の活用で

下回り・装備品など状態の判る画像の掲載



# Quick×Quick 便利ツール

**1石10鳥! カシタン出品!**  
「安心落札! ワシプラの決定版」

**Quick×Quick**



**Quick名変**  
車庫・名変・抹消・電子申請サービス

- 車庫と名変で**2,300円** (手数料一律・OSS申請の場合)
- 全国の行政書士をマッチング
- アプリ無料
- 県外封印 (プライム会員のみ)



**Quick×スキップサポート**  
1,000万円の仕入れ資金サポートサービス!!  
儲けのチャンスを逃しません!!



**Quick×Quick 廃車出張買取サービス**

買取金額  
地域 No.1  
挑戦中!!



**Quick×輸送**  
オークション会場からの輸送も、個人宅への輸送もお任せ下さい!!

輸送料金  
比べて下さい!!



**Quick×モバイル**

「出品車両メンテナンス / 出品車両検索・商談 / ヤフオクメンテナンス / Quick×輸送」



**ヤフオク!** クイックエントリーの  
ヤフオク連携がスタート!

**出品無料**



**Quick×Quick PRO**  
車販店の為のオールインワンプラットフォーム



Quick×Quick会員なら多くの便利なサービスをご利用頂けます!!